

2026年12月期 中間決算 補足説明資料(連結)

2026年8月25日
シンクレイヤ株式会社
証券コード:1724

- 01** 2026年12月期 中間決算サマリー
- 02** SYNCLAYERについて
- 03** 市場環境・業績の概要
- 04** 今後の事業規模拡大に向けて

01 2026年12月期 中間決算サマリ

2026年12月期 中間業績サマリー(経営成績)

前年同期比で売上高は微減、営業利益・経常利益・純利益は増益

売上高	： 4,646百万円	前年同期比 (▲5.9%)
営業利益	： 223百万円	(43.3%)
経常利益	： 220百万円	(123.9%)
親会社株主に帰属する 中間純利益	： 146百万円	(160.6%)

TI部門

増収減益

機器I部門

減収増益

トータル

減収増益

CF

プラス

- ・機器I部門の在庫管理の適正化及び収益性の改善により売上総利益率が改善
- ・前年同期に比べ、為替差損が減少したことも寄与し、経常利益・純利益も増益

2026年12月期 中間業績サマリー(財政状況)

自己資本比率は60%を超え、強固な財務基盤を維持

(単位:百万円)

	FY2025 期末	FY2026 2Q	増減	主な要因
流動資産	6,063	5,801	▲ 261	完成工事未収入金の減少
固定資産	3,757	3,845	87	
資産合計	9,820	9,646	▲ 174	
流動負債	2,869	2,723	▲ 145	短期借入金の減少
固定負債	742	677	▲ 64	長期借入金、長期未払金の減少
負債合計	3,611	3,400	▲ 210	
純資産合計	6,208	6,245	36	為替換算調整勘定の増加
自己資本比率	63.2%	64.7%	1.5pt	

02 SYNCLAYERについて

社名 シンクレイヤ株式会社

代表者 代表取締役社長 山口 倫正

本社所在地 愛知県名古屋市中区千代田二丁目21番18号

設立 1962年5月2日

資本金 8億3,574万5,393円

従業員数 170名(連結:259名)

グループ会社 ケーブルシステム建設株式会社
奥田電気工業株式会社
愛知電子(中山)有限公司

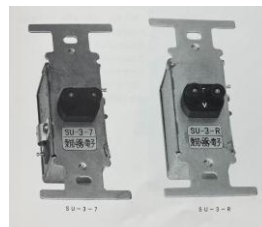
事業内容 ケーブルテレビシステム及び情報通信システム関連の設計、施工、保守及びコンサルタント
ケーブルテレビシステム機器、情報通信システム機器及びそれらの周辺機器の製造、購入及び販売
ケーブルテレビシステム、情報通信システムの導入に関する情報の提供、教育及び指導



シンクレイグループの歩み

1962

愛知電子株式会社を設立
直列ユニットの開発



1973

株式会社愛起(現:ケーブルシステム建設株式会社)を設立

1977

可児工場開設



1981

国内初の商用CCISシステムを納入



1994

海外生産拠点として愛知電子(中山)を設立

1996

国内初の商用ケーブルインターネットシステムを納入

2002

「シンクレイ株式会社」へ商号変更

2003

日本証券業協会JASDAQへ上場(証券コード 1724)

2011

国内初のRFoG対応機器及び低受光型V-ONUを発表

2015

10G-EPONシステムを納入



2021

大型工事案件、機器販売の拡大により過去最高益を達成

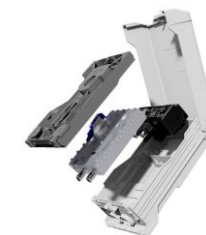
2022

ローカル5G実証実験への参画

2024

SYNC Labo開設

SORC-100シリーズがグッドデザイン賞を受賞



2025

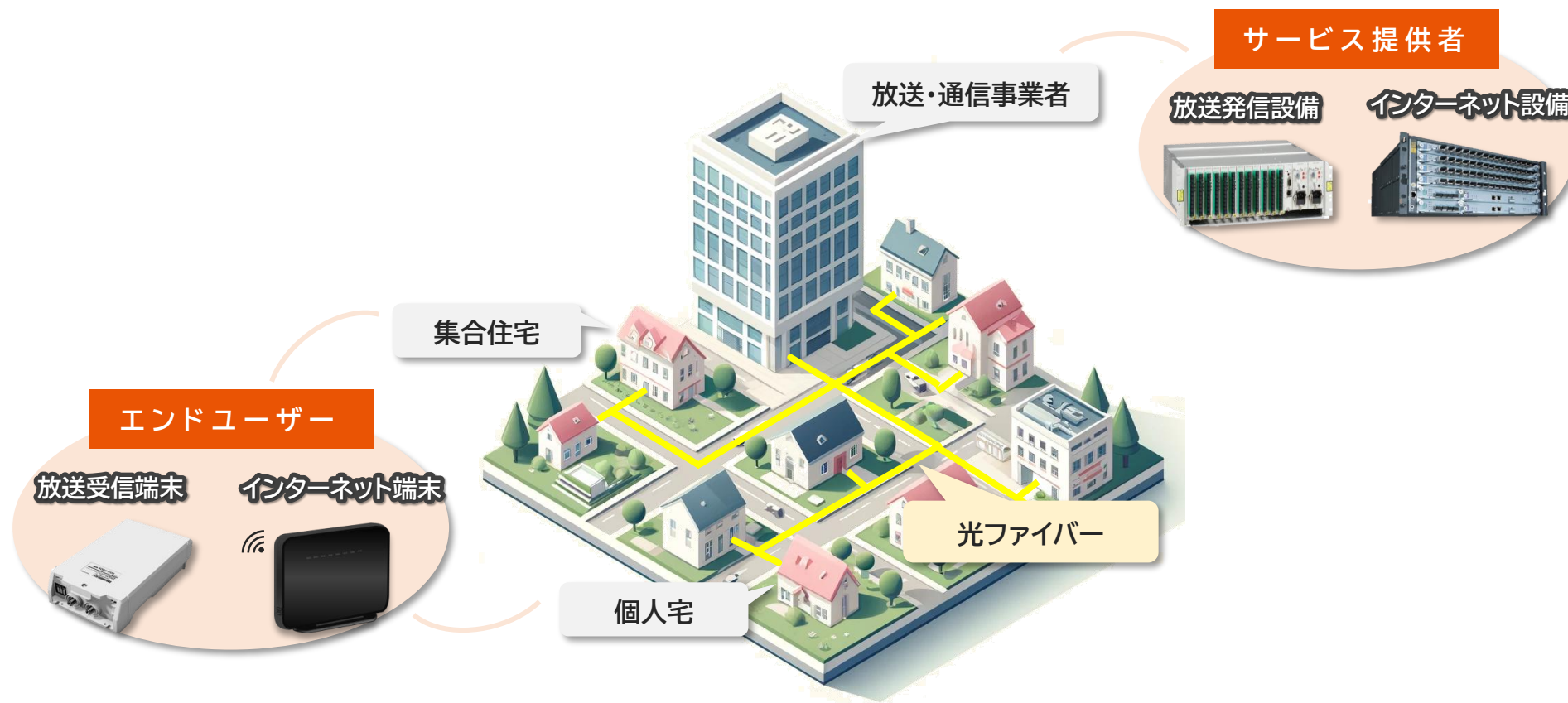
国内初50G-PONを使用した

50Gbpsインターネットの実証実験を実施



シンクレイヤが提供する製品・システム(概要)

インターネットやテレビ放送を届けるサービス提供者からその消費者まで、
システムや機器などの技術を提供



工事・機器販売・保守サポートまで対応可能

2つの事業部門により「情報インフラ全体の構築」を行う

1

トータル・インテグレーション部門



放送・通信センター設備の提供及び
光ファイバーネットワークの設計・工事

2

機器インテグレーション部門



エンドユーザー宅に設置する
光端末(放送用・通信用)の提供

放送・通信事業者のシステム設備を一貫してサポート
ネットワーク設計・施工管理・保守まで提供



ニーズに沿った
ネットワーク設計



施工管理



保守・メンテナンス

時代に合った最先端の放送・通信機器の開発・製造を行い、
放送・通信事業者のニーズに沿って販売する「メーカー」の役割を持つ



03 市場環境・業績の概要

固定ブロードバンド関連市場の動向

市場は一定の規模を維持しつつ、通信インフラの高度化に向けた投資が進展

市場基盤

2026年3月末



需要の
質的変化

投資・需要の重点領域

- 1 ネットワークの高速化**
 10Gbpsサービスの提供エリア拡大
- 2 宅内環境の高度化**
 Wi-Fi7対応宅内機器の導入
- 3 集合住宅向けサービス**
 高品質なインターネット環境への対応
- 4 地域課題解決サービス**
 地域DX／防災・減災／見守り

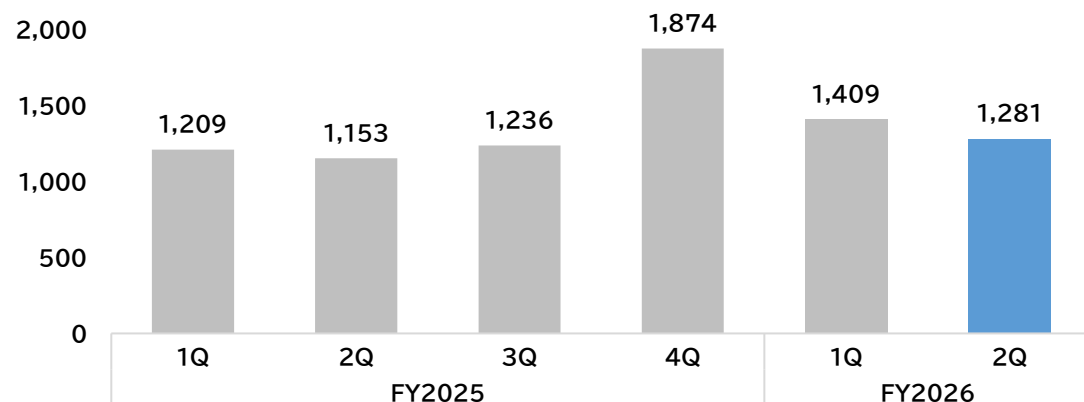
市場機会

高速・高品質な通信基盤の整備に加え、地域や暮らしの課題を解決するサービスへの需要が拡大

事業部門別概況(トータル・インテグレーション部門)

売上高は堅調に推移し、案件消化は順調に進捗、引き続き受注高・受注残高の伸長を目指す

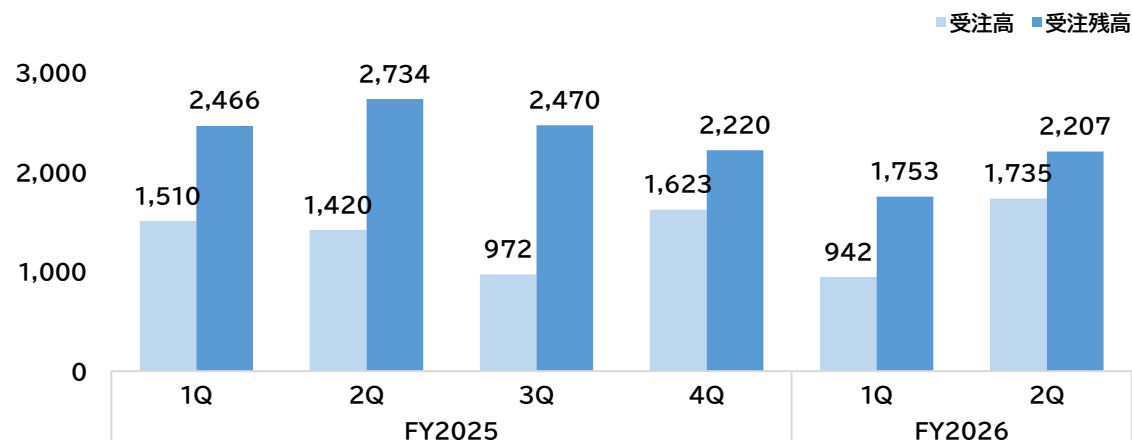
売上高 (単位:百万円)



売上高 **2,690**百万円 (前年同期比13.9%増)

- 前期より継続している大型案件が順調に完工していることに加え、短工期案件の売上計上が進捗したことが増収の一因

受注状況 (単位:百万円)



受注高 **2,677**百万円 (前年同期比8.6%減)

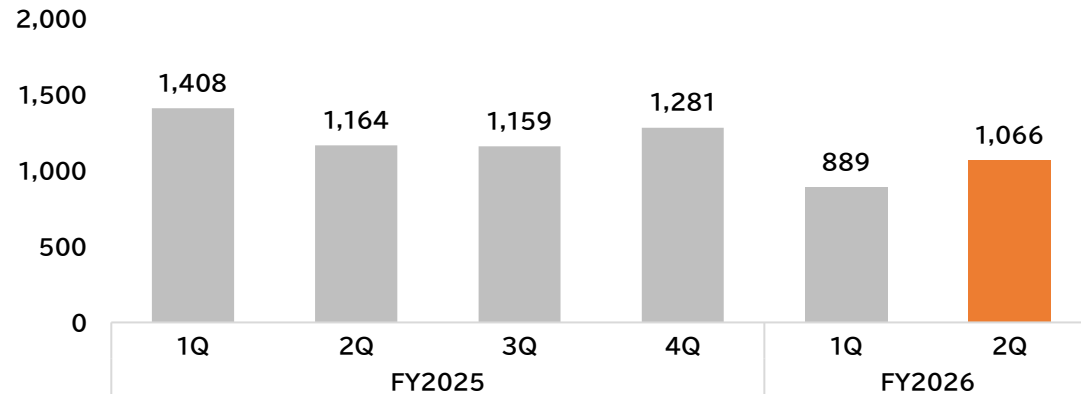
受注残高 **2,207**百万円 (前年同期比19.3%減)

- 主な受注案件として、FTTHのエリア拡張および増強を目的とした工事や設備導入案件に加え、上位の基幹ネットワーク構築案件を受注

事業部門別概況(機器インテグレーション部門)

売上高は減少したものの受注高は高水準、着実な案件遂行に努め、売上計上に取り組む

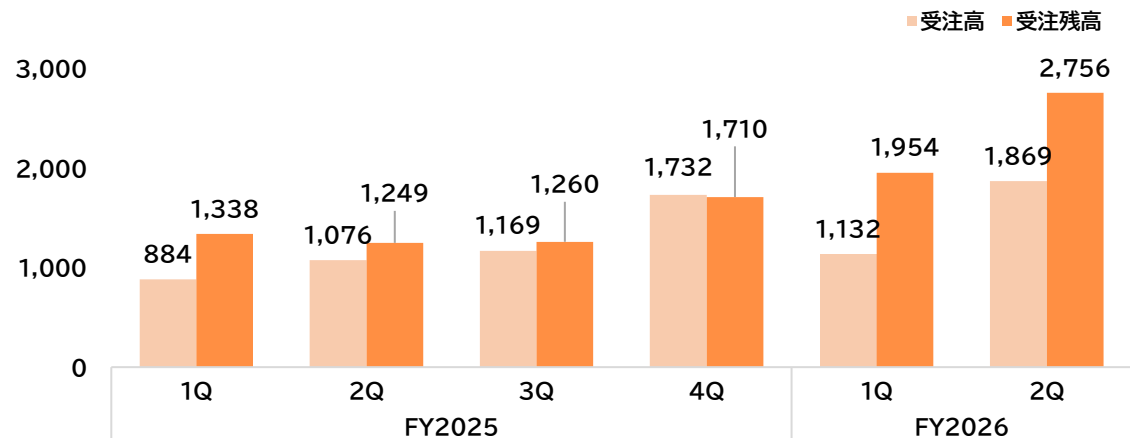
売上高 (単位:百万円)



売上高 **1,956**百万円 (前年同期比24.0%減)

- 受注済み案件の一部において、納期が下期以降となることが売上減少の主な要因

受注状況 (単位:百万円)



受注高 **3,002**百万円 (前年同期比53.1%増)

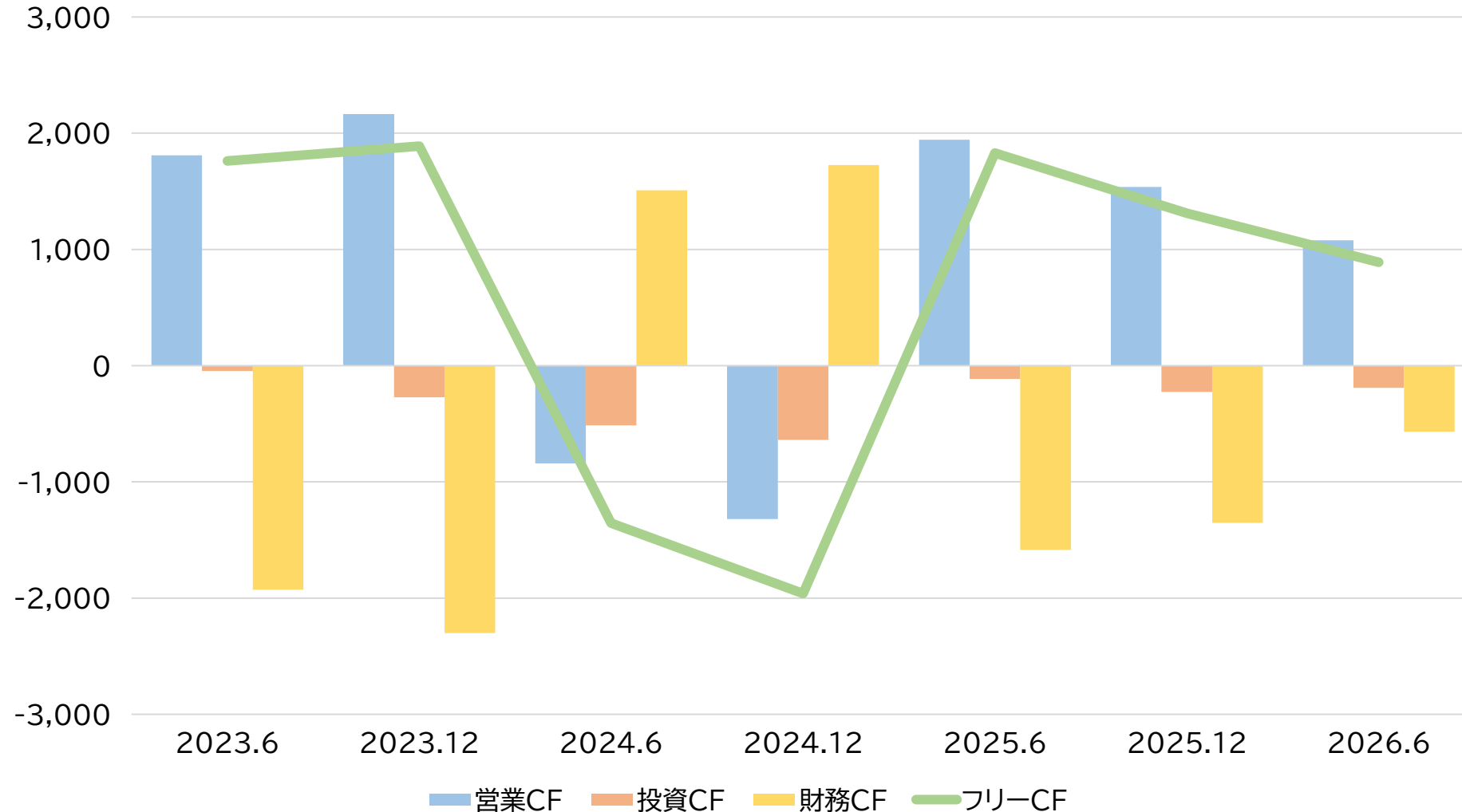
受注残高 **2,756**百万円 (前年同期比120.6%増)

- 主な受注案件として、放送・通信用光端末や設備、
- 電柱上に設置する小型放送通信設備 (柱状型ミニサブセンター)を獲得

キャッシュフローの状況

売上債権回収による営業CFの増加と、規律ある投資によりフリーCFはプラスを確保

(単位:百万円)



2026年12月期 中間累計進捗

売上高

(単位:百万円)

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q~4Q



進捗率:40.4%

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



進捗率:47.1%

経常利益

(単位:百万円)

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q~4Q



進捗率:44.1%

■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q



進捗率:26.1%

2026年12月期(予想)
11,500百万円

2025年12月期(実績)
10,488百万円

2026年12月期(予想)
510百万円

2025年12月期(実績)
377百万円

04 今後の事業規模拡大に向けて

PLAN2026 テーマ

未来を切り拓く ～継続的成長のための3つの柱～

PLAN2026 基本方針

1.既存技術、既存顧客のさらなる深耕

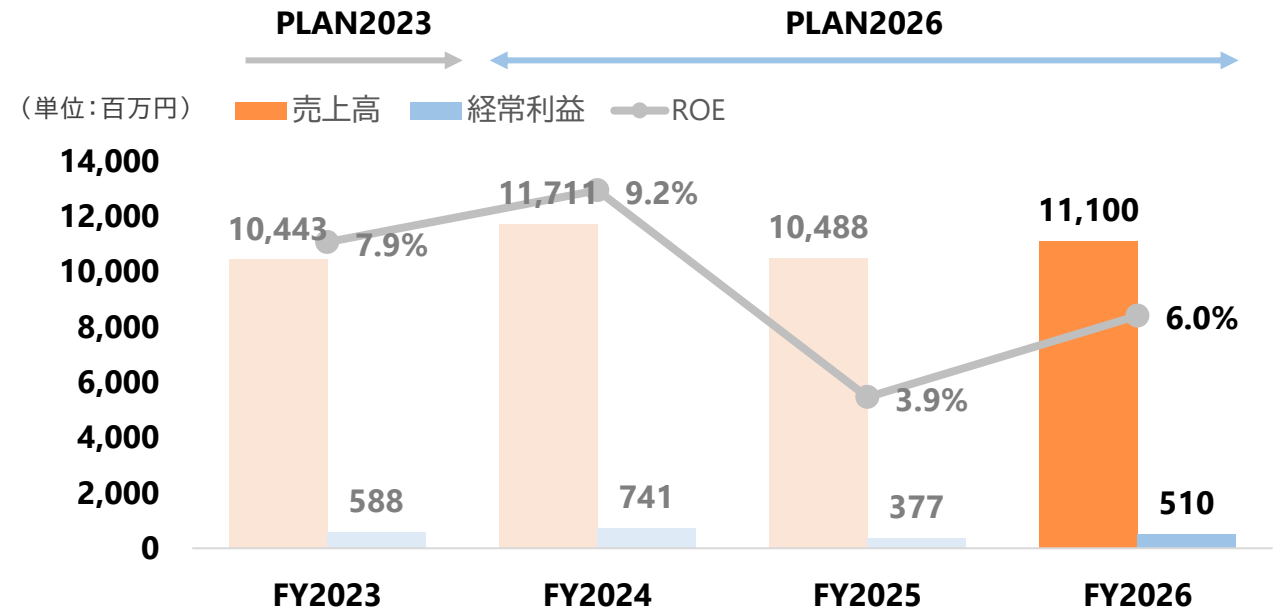
FTTH関連機器・工事における更なるシェア拡大に向けた施策

2.持続的な成長に向けた新領域の探索

地域DXに貢献できる成長性の高い分野への挑戦

3.組織・人事の改革、デジタル活用

基幹システムリプレイス、デジタル技術の積極活用
時代に合わせた人事制度の改定



売上高

10,443百万円

11,711百万円

10,488百万円

11,100百万円

営業利益

546百万円

653百万円

351百万円

500百万円

経常利益

588百万円

741百万円

377百万円

510百万円

ROE

7.9%

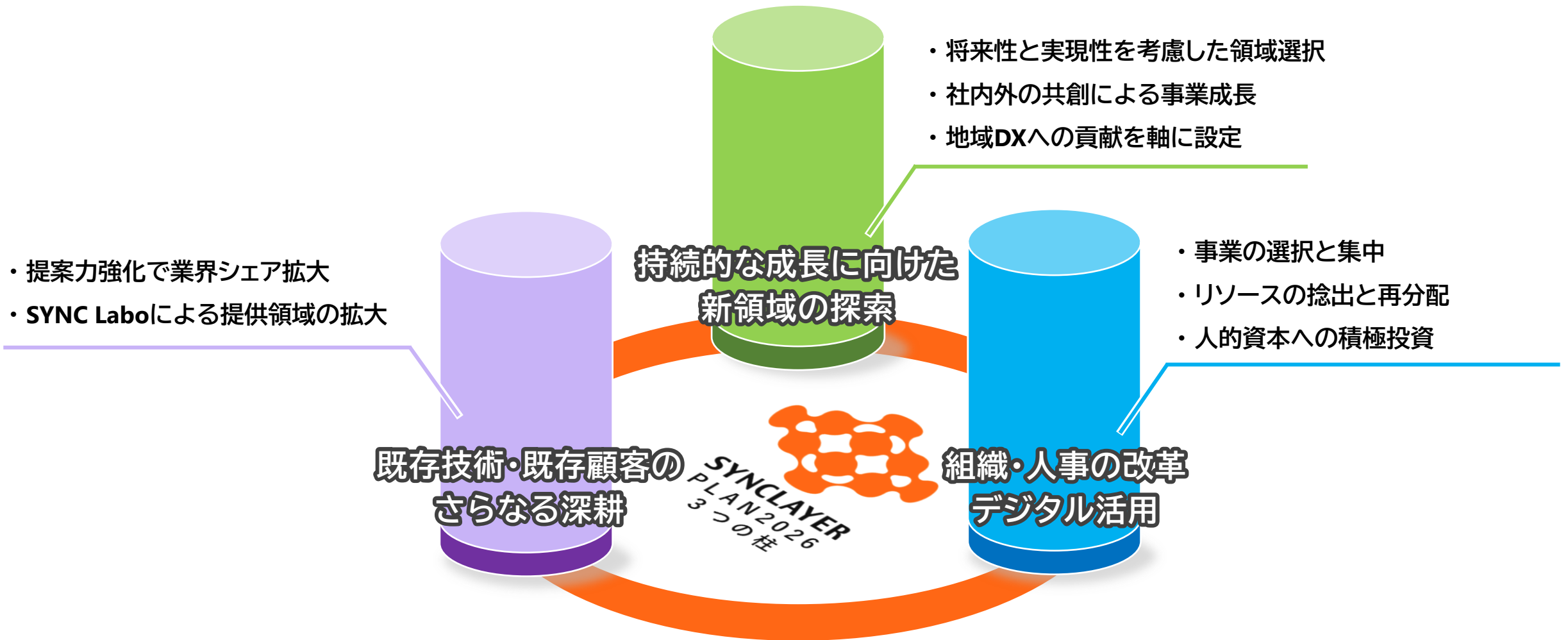
9.2%

3.9%

6.0%

継続的成長のための3つの柱

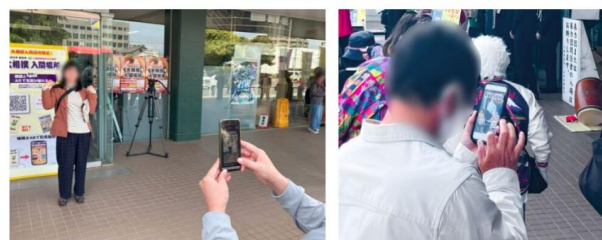
事業基盤強化と成長領域の探索を両輪で回し、長期的に持続可能な強い企業を目指す



4月

■大相撲入間場所にARサービスを提供

埼玉県にて開催された『大相撲入間場所』において、
来場者向け体験施策としてARサービスを提供いたしました。



6月

■ケーブルテレビ事業者向けプライベートセミナー

「Broadband Wave NEO 2026 in SAGA」を開催

当社の機器・システムを幅広くご紹介し、放送・通信業界のさらなる発展の
一助となるよう、プライベートセミナーを開催しました。



YouTube活動

専門性の高い事業内容を、より分かりやすく、親しみやすく伝えるため、
昨年より公式YouTubeチャンネルを開設し、情報発信力を強化しております。

■上半期の動画更新

製品紹介

【自治体必見】非接触・プライバシー配慮型の孤独死対策 |
でんぱでみてるくん活用で安心な地域づくり

採用向け

【就活生必見】放送・通信業界の裏側を徹底解説！0から100
まで開発に携われる「シンクレイア」若手社員が語る仕事のリアル

製品紹介

【光回線整備の新常識】通信の未到達エリアを解消！
柱に置くだけの建物いらず「柱上ミニサブセンター」

業界説明

【特集】昭和のテレビから令和のスマホへ！
暮らしを変えた通信インフラの歴史

会社説明

【会社紹介】放送と通信を繋ぐインフラの黒子
「シンクレイア」の事業内容を徹底解説

■ショート動画の更新 視聴者の90%以上がチャンネル未登録者

本編動画への導線強化を目的としてショート動画の投稿も開始しました。
新たな視聴者層へのリーチや認知度向上に寄与しております。

市場環境を踏まえ、7月に3つの展示会へ出展 自治体総合フェアや賃貸住宅フェアに新たに出演し、販路拡大を目指す

自治体総合フェア

「孤独死対策」「防災・減災」「情報伝達」をテーマに、安否確認支援サービスや告知放送システムを展示。各自治体の方々が抱える課題を踏まえ、最新のソリューションをご紹介しました。



ケーブル技術ショー

「ここまでやります！シンクレイヤ」をテーマに、国内初の商用化を果たした50G-PONに加え、既存インフラの有効活用に向けたソリューション、告知放送システムや地域DXソリューションなど幅広くご紹介しました。



賃貸住宅フェア

初

集合住宅のFTTH化や孤独死対策など、当社の基盤である放送・通信技術による設備面と、近年力を入れているサービス面の両側から、賃貸住宅の管理・運営における課題に沿ったソリューションを展示しました。



IRニュースメール

投資家の皆様に当社の最新情報をお届けするため、
IRニュースメールの配信をいたします。

下記URLもしくはQRコードにアクセスいただき、
必要情報をご入力の上、ご登録下さい。

<https://rims.tr.mufg.jp/?sn=1724>



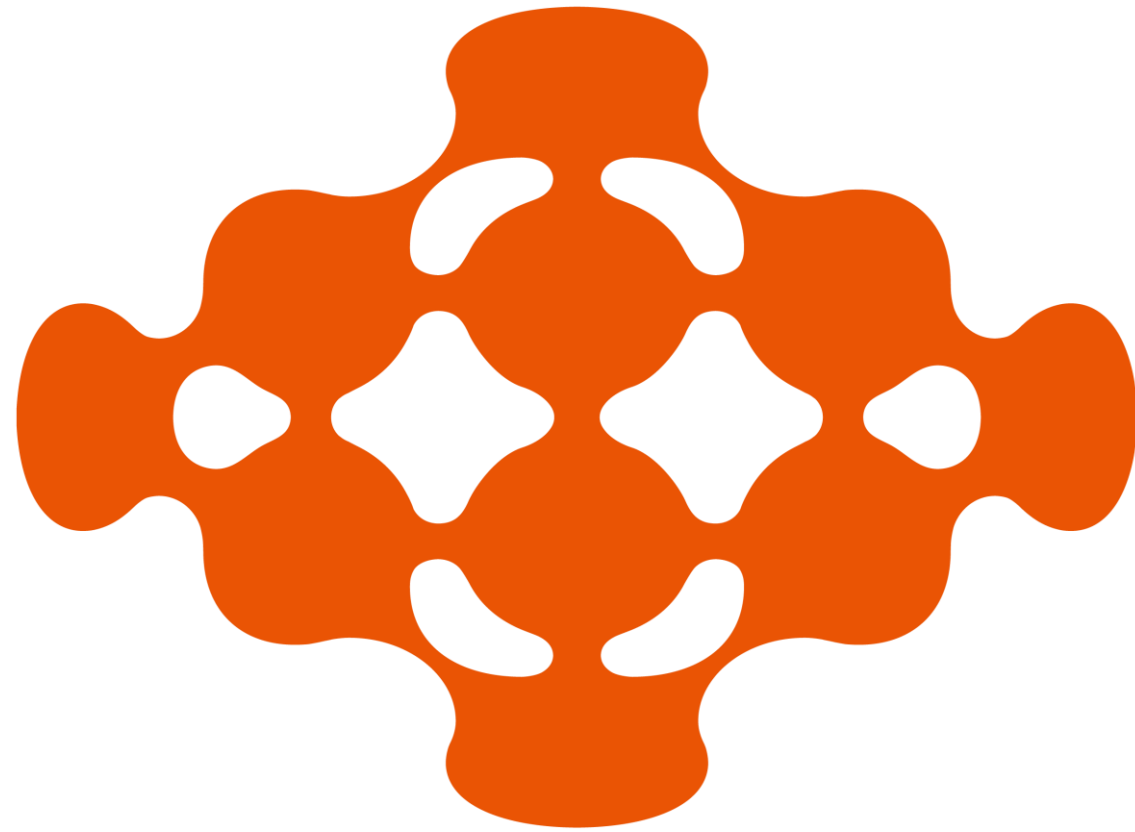
公式YouTubeチャンネル

専門性の高い当社の事業内容を、より分かりやすく、
親しみやすく伝えるため、YouTubeチャンネルを開設し、
定期的に情報発信を行っております。

是非チャンネル登録をよろしくお願いいたします。

<https://www.youtube.com/@synclayer-pb>





SYNCLAYER

MAKING POTENTIAL A REALITY

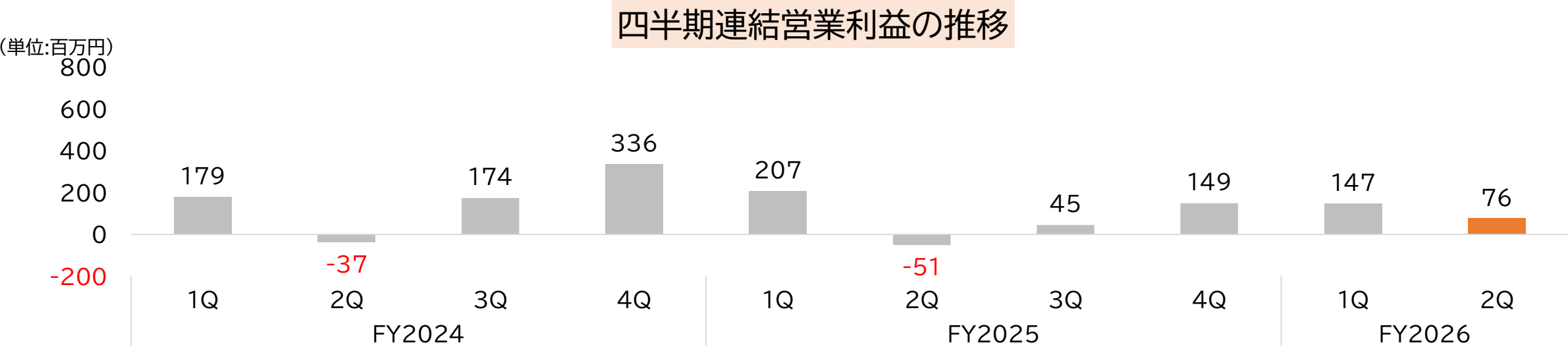
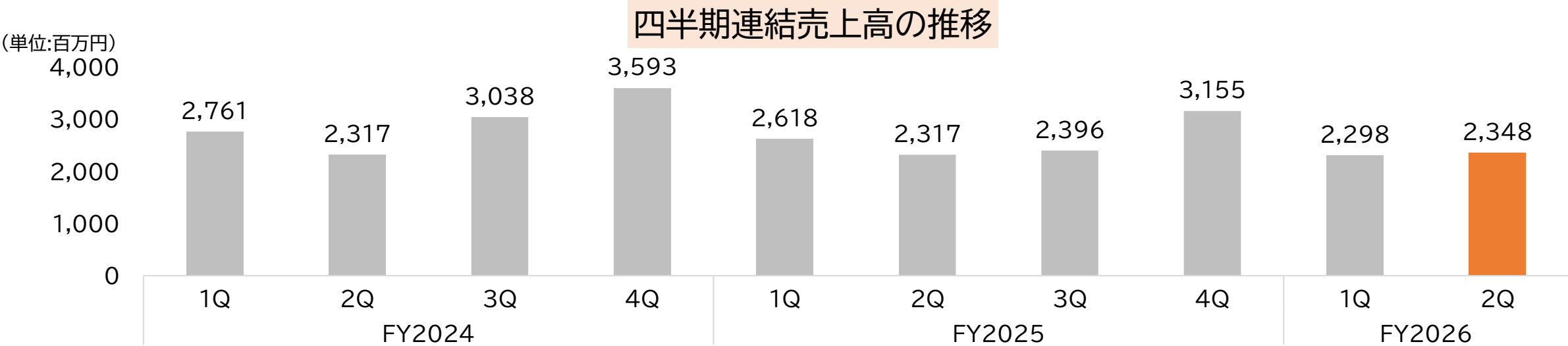
想いが伝わる未来をつくる

MAKING POTENTIAL A REALITY

GIGABIT NETWORK SOLUTION SYNCHRONIZED LAYER

APPENDIX

売上高・営業利益推移



2026年12月期 中間 業績(指標)

	FY2025 2Q累計	FY2026 2Q累計	前年同期比 (増減額／率)
1株当たり中間純利益 (EPS)	12.04円	32.57円	20.53円

	FY2025 期末累計	FY2026 2Q累計	前年期末比 (増減額／率)
自己資本比率	63.2%	64.7%	1.5pt
1株当たり純資産 (BPS)	1,361.44円	1,394.38円	32.94円

2026年12月期 中間 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	FY2025 2Q	FY2026 2Q	前年同期差	前年同期比
売上高	4,936	4,646	▲ 289	▲5.9%
売上総利益	1,050	1,166	115	11.0%
販売費及び一般管理費	894	942	48	5.4%
営業利益	156	223	67	43.3%
経常利益	98	220	121	123.9%
税金等調整前 中間純利益	98	220	122	124.2%
法人税等合計	42	74	32	75.9%
親会社株主に帰属する 中間純利益	56	146	90	160.6%

2026年12月期 中間 連結貸借対照表

(単位:百万円)

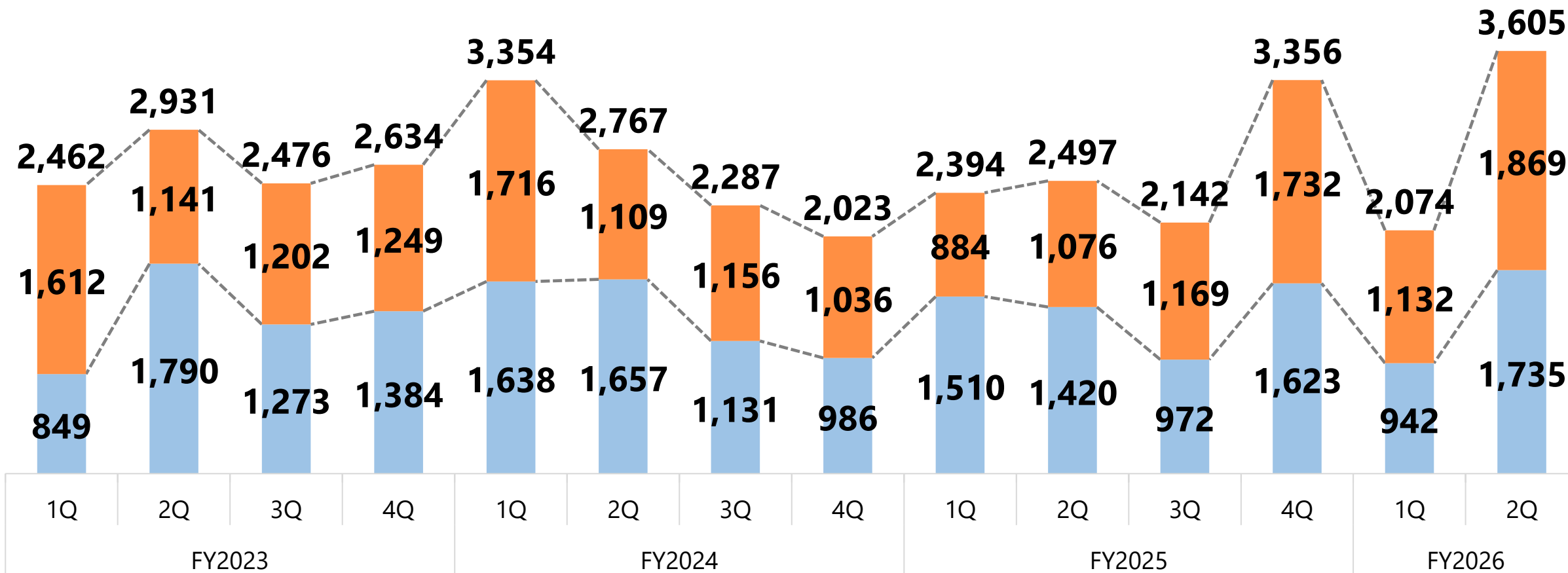
科目	FY2025 期末	FY2026 2Q	前期差
流動資産	6,063	5,801	▲ 261
固定資産	3,757	3,845	87
(うち 有形固定資産)	2,722	2,802	80
(うち その他固定資産)	1,035	1,042	7
資産合計	9,820	9,646	▲ 174
流動負債	2,869	2,723	▲ 145
固定負債	742	677	▲ 64
負債合計	3,611	3,400	▲ 210
純資産合計	6,208	6,245	36
自己資本比率	63.2%	64.7%	1.5pt

事業部門別 四半期受注高推移

受注高

(単位:百万円)

■ 機器インテグレーション部門
 ■ トータル・インテグレーション部門

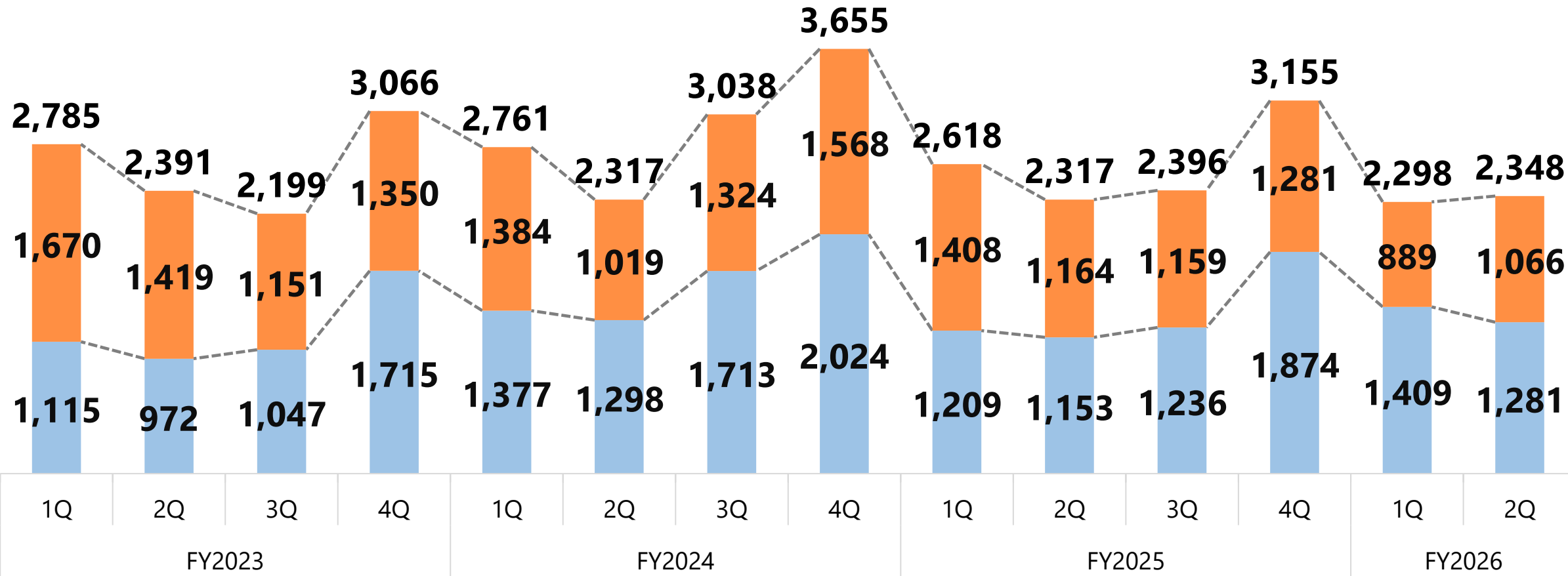


事業部門別 四半期売上高推移

売上高

(単位:百万円)

■ 機器インテグレーション部門
 ■ トータル・インテグレーション部門

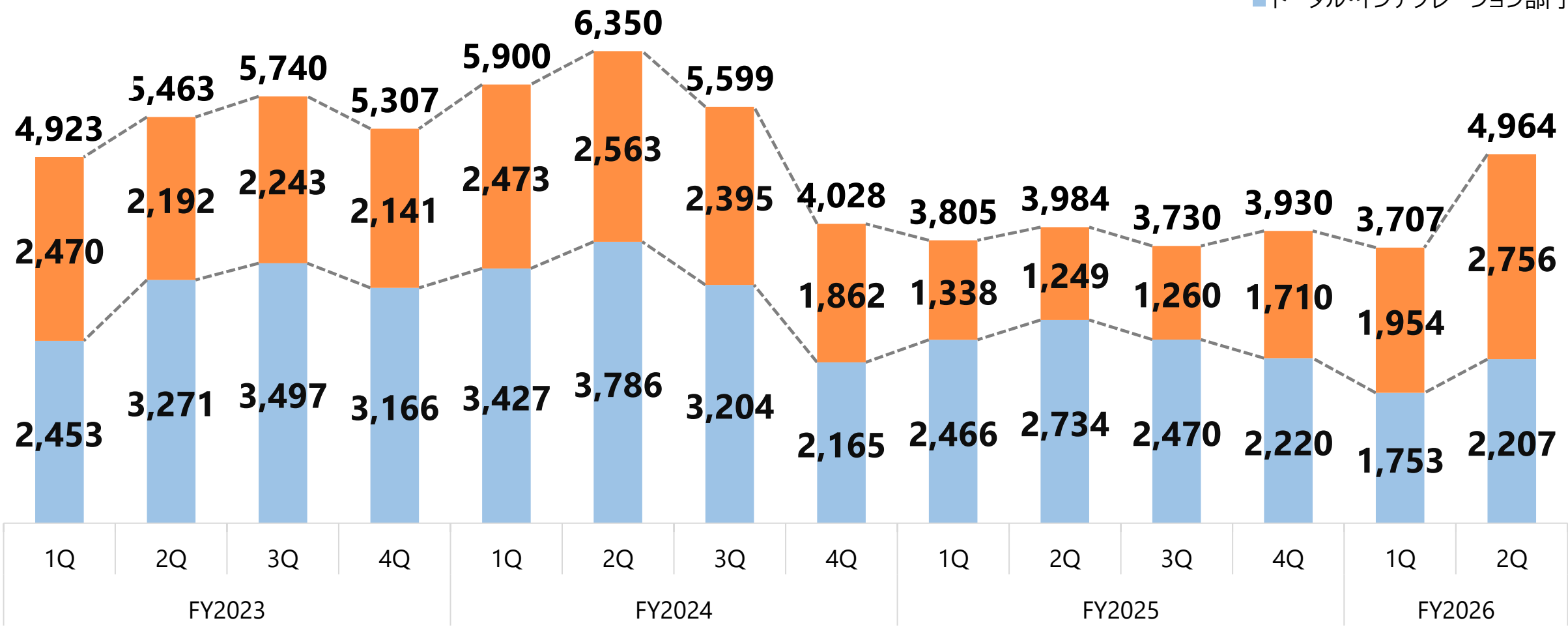


事業部門別 受注残高推移

受注残高

(単位:百万円)

- 機器インテグレーション部門
- トータル・インテグレーション部門



- ✓本資料は、投資の参考に資するため、シンクレイヤ株式会社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
- ✓本資料に記載された内容は、公表日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ✓今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本資料に含まれる内容の更新・修正を行う義務を負うものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。
- ✓本資料に記載の数値は、別途注記がある場合を除き、全て連結で表記しております。
- ✓本資料は、提供されましたご本人様限りでご利用ください。本資料のいかなる部分についても一切の権利は当社に帰属しており、電子的もしくは機械的にまたはその他の方法を問わず、本資料の全部または一部を、無断で引用、複製または転送等により使用しないようお願いいたします。

■IRに関するお問合せ

MAKING POTENTIAL A REALITY

シンクレイヤ株式会社

広報室

TEL: 052-242-7875

E-mail: ir@synclayer.co.jp